

ポリエチレン製 多目的防護柵 システムカディ

SYSTEM CADI

コンクリート充填することで剛性の高い防護柵に。
現場充填可能なので重機不要。
水袋充填も可能な多目的防護柵。



概要

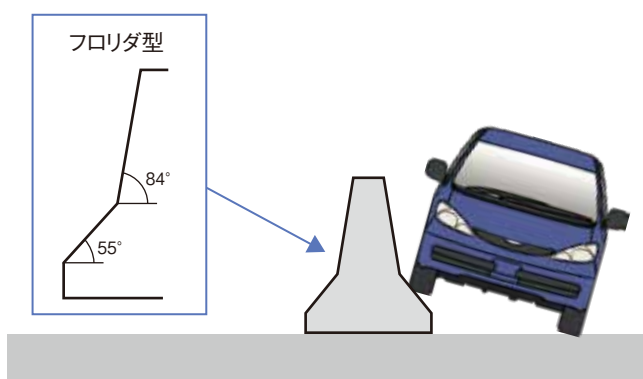
システムカディは2016年より材質を従来のFRPからポリエチレンに変更しました。従来型と同様に中空部にコンクリートを充填することで車両逸脱防止機能が向上し、高速道路・一般道の終点部の車線規制に適した防護柵となります。また、水袋充填も可能で、設置・撤去・移設を短時間で行うことができるので、頻繁な移設を伴う箇所にも対応が可能です。

前面形状の機能について

システムカディの前面形状であるフロリダ型(F型)は角度の違う2種類のスロープを備えた剛性防護柵の基本形状です。車両が衝突する時、先にタイヤがスロープに乗り上げ、その後に車体が衝突することになり、乗員の頭部へのダメージを軽減します。さらに、衝突後の車両誘導性も優れており、衝突後の離脱角度が小さく直進方向への誘導するので、他車を巻き込む二次災害のリスクが小さくなります。システムカディにおいてはコンクリートを充填することで強度・安定性も担保されるため、その効果は一層高まります。

特長

- H=800mmなので、車両からの視認性に優れています。
- フロリダ型の形状が衝突後の車両を安全に誘導します。
- 中空部にコンクリートを充填することで、衝撃に耐える強い構造になります。
- 現場でコンクリート充填が可能なので、設置時に重機は不要です。
- ポリエチレン製なので、リサイクルが可能です。



設置事例



車線絞込み



路肩規制



車線絞込み



内プラ整備

施工方法

コンクリート充填の施工時には、下記部材が必要になります。詳しくは「施工要領書」をご請求ください。



コンパネと鉄筋による はらみ防止 支保工



付属品・オプション

標準付属品		オプション			
反射シール(1基2枚)		ジョイントフック		システムカディ用フタ	20リットル水袋

※オプションのデザインシールについては、別途お問い合わせください。

注意事項

- 水袋を充填する場合、安定性を確保するため20リットル水袋10袋(200リットル)を基準に設置してください。(風速40m/s対応) 水袋は1～2年で劣化しますので、短期間の仮設用として使用してください。
- 本カタログの商品仕様は予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。